

2023 入試速報！ 医学部 合格！！

強い気持ちで、「医師への道」を切り開く！



NY くん（金沢泉丘高校出身）

神戸大学 医学部 医学科 合格！

現役時から神戸大学を志望していましたが、実力が伴っていませんでした。共通テストでつまずき、志望を下げて受験した大学も不合格で、浪人することになりました。

育英での授業や添削を受けて、実践力を身につけることができました。例えば英語の自由英作文の添削では、この表現よりも別の表現にした方がいいなどのアドバイスをたくさんもらいました。最初は直しが多かった答案も徐々に直しが少なくなって、モチベーションを高めることができました。

また、面接練習を丁寧に行ってもらいました。志望理由などを答えていく中で、自分の気持ちをはっきりしていきました。将来は研究医を目指し、これからも努力を続けていきます。第一志望の神戸大学に合格できて、とてもうれしいです。お世話になった予備校の先生方、一年間ありがとうございました。



FS さん（金大附属高校出身）

福井大学 医学部 医学科（学校推薦型・全国枠） 合格！

医学部の学校推薦型選抜では、共通テストの得点が重要です。現役の時は、苦手な理科の勉強に時間をとられ、国語や地理に時間を割くことができませんでした。浪人生になってからは、文系科目もおろそかにならないよう授業内の演習や小テストを真剣に取り組むようにしていました。また、面接対策は、予備校の先生方にとっても丁寧に対応していただき、かなり綿密に準備ができて、自信を持って本番に挑むことができました。

浪人中は、ずっと勉強しているのですが、時には、その努力が結果につながらないこともあって、模試などの成績に一喜一憂してしまいます。でも、自分の成績に見栄を張らず、謙虚に、苦手分野は基本的な内容に戻って理解するように心がけました。

1 年間は大変でしたが、努力して医師になる道をつかめたことは、本当にうれしいです。この貴重な経験を活かして、今後は、「診てもらおうならこの人がいい」と思われるような医師を目指して、努力を続けていきたいです。

KM くん（金沢桜丘高校出身）

自治医科大学 医学部 医学科 合格！



僕がこの1年間の予備校生活で大切にしていたことは、休まずに毎日予備校に必ず行くということです。日々の授業では、自分1人で勉強しているだけでは見落としがちなことなど、たくさん得るものがありました。でも、成績が伸び悩み、模試などで思うように結果を出せないことや、気分が乗らなくて勉強したくないなと思ったことも何度もありました。そういう時こそ予備校に行ってしっかりと授業を受けること、授業のない土日でも必ず自習室に行って、友達が真剣に勉強している環境に身を置くこと。これを1年間継続できたことが、合格への一番の近道だったと思います。

自治医科大学は、医療の現場の最前線に立ち、患者さんを救う医師を育てることをモットーとしている大学です。4月からの大学での学びを生かして、患者さんと密接な関係性で寄り添える医師になりたいと思っています。